

12/16 木曜

急性期病床6600床削減へ

厚労省 公立・公的病院 25年までに

厚生労働省は14日、再編・統合の議論を適っていた4336の公立

・公的病院について、新型コロナ対応の中心

を担う急性期病床の少

なべとも6600床

が、2017～25年の

8年間で削減される見

込みだと公表しまし

た。有識者の作業部会

で報告しました。リハ

ビツ用の回復期病床は

厚生労働省は、病床削減を進

一定数増えるため、全

体としては2000床

の削減となります。

4336病院のうち、

再編・統合の検討結果

を各地域での月までに

まとめた2228病院を

対象に調査しました。

急性期病床は17年7月

時点の2万3800床

から3割近く削減され

ることになります。厚

生労働省は、「地域医療構想」

の25年までの実現に固

め、「バージョンアップ」

を狙っています。

対応で追われているな

か、民間病院を含めた

医療現場がコロナ

各地域での検討がコロ

ナ前より進んでいない
として、「さらなる議
論の活性化」を促す考
えを示しました。

医療費削減を迫る委

員らは、民間病院に病

床削減させる対策の強

化を要求。厚労省は地

域医療構想の25年以降

の「バージョンアップ」

を狙っています。